

町公式ホームページ掲載 Q&A

※このQ&Aについては、現時点で、町民の皆様からのお問い合わせの多いご質問に対する回答を掲載しております。

なお、7番から10番については国立環境研究所の専門家から伺った意見を踏まえ作成したものです。

番号	ご質問	回 答	更新日
1	PFAS（ピーファス）とは何ですか。 また、PFOS（ピーフォス）、PFOA（ピーフォア）とは何ですか。	PFASとは、有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物の総称です。 PFASのうち、ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）、ペルフルオロオクタン酸（PFOA）は、耐熱性や耐薬品性に優れ、撥水剤や泡消火剤として幅広く使用されていましたが、現在国内での使用・製造が原則禁止されています。	令和5年10月23日
2	PFOS・PFOAの人への健康影響について、どのようなことが分かっていますか。	PFOS・PFOAは、動物実験では、肝臓の機能や仔動物の体重減少等に影響を及ぼすことが指摘されています。また、人においてはコレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されています。しかし、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのかについては、いまだ確定的な知見はありません。 そのため、現在も国際的に様々な知見に基づく検討が進められています。国内において、PFOS・PFOAの摂取が主たる要因と見られる個人の健康被害が発生したという事例は確認されておりませんが、国では最新の科学的知見に基づき、暫定目標値の取扱いについて、専門家による検討を進めています。	令和5年10月19日
3	今回PFOS・PFOAが検出された円城浄水場以外の水道水は、問題ないですか。	令和4年度以降の水質検査において、吉備中央町内にある他の浄水場では、PFOS・PFOAは検出されておりません。	令和5年10月19日

町公式ホームページ掲載 Q&A

4	<p>PFOS・PFOAについて、国の水質管理目標設定項目の暫定目標値は50ng/Lとのことですが、数値が50ng/L以内なら、飲んでも健康に問題ないという意味ですか。</p>	<p>国において2020年に設定された水質の暫定目標値（50ng/L）は、科学的知見に基づき、体重50kgの人が水を一生涯にわたって毎日2リットル飲用したとしても、この濃度以下であれば人の健康に悪影響が生じないと考えられる水準を基に設定されたものです。</p> <p>引き続き、国において、最新の科学的知見に基づき、暫定目標値の取扱いについて専門家による検討が進められています。</p>	<p>令和5年10月19日</p>
5	<p>体に入ったPFOS・PFOAは残留するのですか。</p>	<p>PFOS・PFOAは代謝されにくいものですが、消化管から体内に吸収され、その後ゆっくりではありますが、体内から排泄されていくと考えられています。</p> <p>例えば、欧州食品安全機関(EFSA)によると、新たな摂取がない場合に人の体内の濃度が半分になるまでの時間（半減期）はPFOSで約3.1～7.4年、PFOAで約2.3～8.5年と見積もられています。このため、PFOS・PFOAは身体に残り続けるものでなく、摂取量が減れば体内濃度も下がります。なお、実際の半減期は摂取量によって異なります。</p>	<p>令和5年10月19日</p>
6	<p>健康影響に関する血中濃度の基準はないのですか。PFOS・PFOAの血液検査を受ければ健康影響を把握できますか。</p>	<p>現時点での知見では、どの程度の血中濃度でどのような健康影響が個人に生じるかについては明らかとなっていません。このため、血中濃度に関する基準を定めることも、血液検査の結果のみをもって健康影響を把握することも困難なのが現状です。</p>	<p>令和5年10月19日</p>

町公式ホームページ掲載 Q&A

7	<p>今回、吉備中央町で検出されたPFOS・PFOAの濃度(1,400ng/L)は、国の水質管理目標設定項目の暫定目標値(50ng/L)に比べ非常に高いですが、町民の健康に影響はないのですか。</p>	<p>国内において、PFOS・PFOAの摂取が主たる要因と見られる個人の健康被害が発生したという事例は確認されておりません。</p> <p>一方、PFOS・PFOAは、動物実験では、肝臓の機能や仔動物の体重減少等に影響を及ぼすことが指摘されています。また、人においてはコレステロール値の上昇、発がん、免疫系等との関連が報告されています。しかし、どの程度の量が身体に入ると影響が出るのかについてはいまだ確定的な知見はありません。</p> <p>そのため、現在も国際的に様々な知見に基づく検討が進められており、国において、最新の科学的知見に基づき、暫定目標値の取扱いについて専門家による検討を進めています。</p>	<p>令和5年10月20日</p>
8	<p>PFOS・PFOAが含まれる水道水を利用してきましたが、母乳をあけても大丈夫ですか。PFOS・PFOAが含まれる水道水を幼児が利用してきましたが、大人に比べて注意することがありますか。</p>	<p>PFOS・PFOAを含む水道水を飲んでいたとしても、母乳を与えることで直ちに赤ちゃんの健康に影響を及ぼすものではなく、引き続き、母乳を与えることのメリットが上回るものと考えています。どうしても心配な場合は、応急給水されている水等を使った粉ミルクの利用もご検討ください。また、心配なことがある時は町の保健師にご相談ください。</p> <p>また、幼児と大人で注意すべきことに違いはないものと考えられています。</p>	<p>令和5年10月20日</p>
9	<p>PFOS・PFOAが含まれる水道水を、飲用以外の炊事(食器、食材洗い)、お風呂、うがい、歯磨き等に使用しても大丈夫ですか。</p>	<p>飲用以外の炊事やお風呂、うがい等に使用することについて、現時点では固まった知見はありませんが、国では、水道水について、2020年にPFOS・PFOAを水質管理目標設定項目に位置付け、PFOSとPFOAの合算値で50ng/L以下とする暫定目標値を定めているところであり、飲用以外の炊事やお風呂に使用することによる皮膚からの吸収は極めて微量であるとされており、健康上、問題が発生する可能性は低いものと考えられます。</p>	<p>令和5年10月20日</p>

町公式ホームページ掲載 Q&A

10	食品からの健康影響はありますか。	<p>国は現在、食品安全委員会有機フッ素化合物（PFAS）ワーキンググループにおいて、食品の摂取を通じて人の健康に及ぼす影響についての評価（食品健康影響評価）を検討しています。</p> <p>なお、農林水産省は、2012年～2014年に調査を実施し、食品を通じたPFOS・PFOAの摂取量を推定した結果、平均的な食生活において健康への懸念は低いとしています。</p>	令和5年10月20日
----	------------------	---	------------

【参考】

「PFOS、PFOAに関するQ & A集（2023年7月時点）」（環境省・PFASに対する総合戦略検討専門家会議）

「PFASに関する今後の対応の方向性（2023.7）」（PFASに対する総合戦略検討専門家会議）

「医の倫理・社会保障・感染症（第7章臨床疫学 2スクリーニング 4スクリーニング検査の集団への適用条件）」（（公財）医療研修推進財団）